

| | | | |
|---|-----------|--|------------------------------|
| | タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 (天使)229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
| K | ダニエル書 | 4:10 更に、眠っていると、頭に浮かんだ幻の中で、聖なる見張りの天使が天から降って来るのが見えた。 | |
| K | ダニエル書 | 4:11 天使は大声に呼ばわって、こう言った。『この木を切り倒し、枝を払い／葉を散らし、実を落とせ。その木陰から獣を、その枝から鳥を追い払え。』 | |
| K | ダニエル書 | 4:14 この宣告は見張りの天使らの決定により／この命令は聖なる者らの決議によるものである。すなわち、人間の王国を支配するのは、いと高き神であり、この神は御旨のままにそれをだれにでも与え、また、最も卑しい人をその上に立てることもできるということ、人間に知らせるためである。』 | |
| K | ダニエル書 | 4:20 また、王様は聖なる見張りの天使が天から降って来るのを御覧になりました。天使はこう言いました。この木を切り倒して滅ぼせ。ただし、切り株と根を地中に残し、これに鉄と青銅の鎖をかけて野の草の中に置け。天の露にぬれるにまかせ、獣と共に野の草を食らわせ、七つの時を過ぎさせよ、と。 | |
| K | ダニエル書 | 6:23 神様が天使を送って獅子の口を閉ざしてくださいましたので、わたしはなんの危害も受けませんでした。神様に対するわたしの無実が認められたのです。そして王様、あなたさまに対しても、背いたことはございません。」 | |
| K | ダニエル書 | 10:13 ペルシア王国の天使長が二十一日間わたしに抵抗したが、大天使長のひとりミカエルが助けに来てくれたので、わたしはペルシアの王たちのところにいる必要がなくなった。 | |
| K | ダニエル書 | 10:20 彼は言った。「なぜお前のところに来たか、分かったであろう。今、わたしはペルシアの天使長と闘うために帰る。わたしが去るとすぐギリシアの天使長が現れるであろう。」 | |
| K | ダニエル書 | 10:21 しかし、真理の書に記されていることをお前に教えよう。お前たちの天使長ミカエルのほかに、これらに対してわたしを助ける者はないのだ。 | |
| K | ダニエル書 | 12:1 その時、大天使長ミカエルが立つ。彼はお前の民の子らを守護する。その時まで、苦難が続く／国が始まって以来、かつてなかったほどの苦難が。しかし、その時には救われるであろう／お前の民、あの書に記された人々は。 | |
| S | マタイによる福音書 | 1:20 このように考えていると、主の天使が夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。」 | |
| S | マタイによる福音書 | 1:24 ヨセフは眠りから覚めると、主の天使が命じたとおり、妻を迎え入れ、 | |
| S | マタイによる福音書 | 2:13 占星術の学者たちが帰って行くと、主の天使が夢でヨセフに現れて言った。「起きて、子供とその母親を連れて、エジプトに逃げ、わたしが告げるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが、この子を探し出して殺そうとしている。」 | |
| S | マタイによる福音書 | 2:19 ヘロデが死ぬと、主の天使がエジプトにいるヨセフに夢で現れて、 | |
| S | マタイによる福音書 | 4:6 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、／あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなたを支える』／と書いてある。」 | |
| S | マタイによる福音書 | 4:11 そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。 | |
| S | マタイによる福音書 | 13:39 毒麦を蒔いた敵は悪魔、刈り入れは世の終わりのことで、刈り入れる者は天使たちである。 | |
| S | マタイによる福音書 | 13:41 人の子は天使たちを遣わし、つまずきとなるものすべてと不法を行う者どもを自分の国から集めさせ、 | |
| S | マタイによる福音書 | 13:49 世の終わりにもそうなる。天使たちが来て、正しい人々の中にいる悪い者どもをより分け、 | |
| S | マタイによる福音書 | 16:27 人の子は、父の栄光に輝いて天使たちと共に来るが、そのとき、それぞれの行いに応じて報いるのである。 | |
| S | マタイによる福音書 | 18:10 「これらの小さな者を一人でも軽んじないように気をつけなさい。言うておくが、彼らの天使たちは天でいつもわたしの天の父の御顔を仰いでいるのである。」 | |
| S | マタイによる福音書 | 22:30 復活の時には、めとることも嫁ぐこともなく、天使のようになるのだ。 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
|-------------|--|------------------------------|
| S マタイによる福音書 | 24:31 人の子は、大きなラツパの音を合図にその天使たちを遣わす。天使たちは、天の果てから果てまで、彼によって選ばれた人々を四方から呼び集める。」 | |
| S マタイによる福音書 | 24:36 「その日、その時は、だれも知らない。天使たちも子も知らない。ただ、父だけがご存じである。 | |
| S マタイによる福音書 | 25:31 「人の子は、栄光に輝いて天使たちを皆従えて来るとき、その栄光の座に着く。 | |
| S マタイによる福音書 | 26:53 わたしが父にお願いできないとも思うのか。お願いすれば、父は十二軍団以上の天使を今すぐ送ってくださるであろう。 | |
| S マタイによる福音書 | 28:2 すると、大きな地震が起こった。主の天使が天から降って近寄り、石をわきへ転がし、その上に座ったのである。 | |
| S マタイによる福音書 | 28:5 天使は婦人たちに言った。「恐れることはない。十字架につけられたイエスを捜しているのだろうか、 | |
| S マルコによる福音書 | 1:13 イエスは四十日間そこにとどまり、サタンから誘惑を受けられた。その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。 | |
| S マルコによる福音書 | 8:38 神に背いたこの罪深い時代に、わたしとわたしの言葉を恥じる者は、人の子もまた、父の栄光に輝いて聖なる天使たちと共に来るときに、その者を恥じる。」 | |
| S マルコによる福音書 | 12:25 死者の中から復活するときには、めとることも嫁ぐこともなく、天使のようになるのだ。 | |
| S マルコによる福音書 | 13:27 そのとき、人の子は天使たちを遣わし、地の果てから天の果てまで、彼によって選ばれた人々を四方から呼び集める。」 | |
| S マルコによる福音書 | 13:32 「その日、その時は、だれも知らない。天使たちも子も知らない。父だけがご存じである。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:11 すると、主の天使が現れ、香壇の右に立った。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:13 天使は言った。「恐れることはない。ザカリア、あなたの願いは聞き入れられた。あなたの妻エリサベトは男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:18 そこで、ザカリアは天使に言った。「何によって、わたしはそれを知ることができるのでしょうか。わたしは老人です、妻も年をとっています。」 | |
| S ルカによる福音書 | 1:19 天使は答えた。「わたしはガブリエル、神の前に立つ者。あなたに話しかけて、この喜ばしい知らせを伝えるために遣わされたのである。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:26 六か月目に、天使ガブリエルは、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:28 天使は、彼女のところに来て言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」 | |
| S ルカによる福音書 | 1:30 すると、天使は言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:34 マリアは天使に言った。「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしは男の人を知りませんのに。」 | |
| S ルカによる福音書 | 1:35 天使は答えた。「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。だから、生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれる。 | |
| S ルカによる福音書 | 1:38 マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」そこで、天使は去って行った。 | |

| | | | |
|---|-----------|---|------------------------------|
| | タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
| S | ルカによる福音書 | ◆羊飼いと天使 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:9 すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:10 天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:13 すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:15 天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:17 その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:20 羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。 | |
| S | ルカによる福音書 | 2:21 八日たって割礼の日を迎えたとき、幼子はイエスと名付けられた。これは、胎内に宿る前に天使から示された名である。 | |
| S | ルカによる福音書 | 4:10 というのは、こう書いてあるからだ。『神はあなたのために天使たちに命じて、／あなたをしっかりと守らせる。』 | |
| S | ルカによる福音書 | 4:11 また、／『あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなたを支える。』 | |
| S | ルカによる福音書 | 9:26 わたしとわたしの言葉を恥じる者は、人の子も、自分と父と聖なる天使たちとの栄光に輝いて来るときに、その者を恥じる。 | |
| S | ルカによる福音書 | 12:8 「言うておくが、だれでも人々の前で自分をわたしの仲間であると言い表す者は、人の子も神の天使たちの前で、その人を自分の仲間であると言い表す。 | |
| S | ルカによる福音書 | 12:9 しかし、人々の前でわたしを知らないと言う者は、神の天使たちの前で知らないと言われる。 | |
| S | ルカによる福音書 | 15:10 言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めれば、神の天使たちの間に喜びがある。」 | |
| S | ルカによる福音書 | 16:22 やがて、この貧しい人は死んで、天使たちによって宴席にいるアブラハムのすぐそばに連れて行かれた。金持ちも死んで葬られた。 | |
| S | ルカによる福音書 | 20:36 この人たちは、もはや死ぬことがない。天使に等しい者であり、復活にあずかる者として、神の子だからである。 | |
| S | ルカによる福音書 | 22:43 すると、天使が天から現れて、イエスをカづけた。 | |
| S | ルカによる福音書 | 24:23 遺体を見つげずに戻って来ました。そして、天使たちが現れ、『イエスは生きておられる』と告げたと言うのです。 | |
| S | ヨハネによる福音書 | 1:51 更に言われた。「はっきり言うておく。天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを、あなたがたは見ることになる。」 | |
| S | ヨハネによる福音書 | 12:29 そばにいた群衆は、これを聞いて、「雷が鳴った」と言い、ほかの者たちは「天使がこの人に話しかけたのだ」と言った。 | |
| S | ヨハネによる福音書 | 20:12 イエスの遺体の置いてあった所に、白い衣を着た二人の天使が見えた。一人は頭の方に、もう一人は足の方に座っていた。 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数: 205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙: 天使] |
|-------------|---|-------------------------------|
| S ヨハネによる福音書 | 20:13 天使たちが、「婦人よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「わたしの主が取り去られました。どこに置かれているのか、わたしには分かりません。」 | |
| S 使徒言行録 | 5:19 ところが、夜中に主の天使が牢の戸を開け、彼らを外に連れ出し、 | |
| S 使徒言行録 | 6:15 最高法院の席に着いていた者は皆、ステファノに注目したが、その顔はさながら天使の顔のように見えた。 | |
| S 使徒言行録 | 7:30 四十年たったとき、シナイ山に近い荒れ野において、柴の燃える炎の中で、天使がモーセの前に現れました。 | |
| S 使徒言行録 | 7:35 人々が、『だれが、お前を指導者や裁判官にしたのか』と言って拒んだこのモーセを、神は柴の中に現れた天使の手を通して、指導者また解放者としてお遣わしになったのです。 | |
| S 使徒言行録 | 7:38 この人が荒れ野の集会において、シナイ山で彼に語りかけた天使とわたしたちの先祖との間に立って、命の言葉を受け、わたしたちに伝えてくれたのです。 | |
| S 使徒言行録 | 7:53 天使たちを通して律法を受けた者なのに、それを守りませんでした。」 | |
| S 使徒言行録 | 8:26 さて、主の天使はフィリポに、「ここをたつて南に向かい、エルサレムからガザへ下る道に行け」と言った。そこは寂しい道である。 | |
| S 使徒言行録 | 10:3 ある日の午後三時ごろ、コルネリウスは、神の天使が入って来て「コルネリウス」と呼びかけるのを、幻ではっきりと見た。 | |
| S 使徒言行録 | 10:4 彼は天使を見つめていたが、怖くなって、「主よ、何でしょうか」と言った。すると、天使は言った。「あなたの祈りと施しは、神の前に届き、覚えられた。 | |
| S 使徒言行録 | 10:7 天使がこう話して立ち去ると、コルネリウスは二人の召し使いと、側近の部下で信仰心のあついで一人の兵士とを呼び、 | |
| S 使徒言行録 | 10:22 すると、彼らは言った。「百人隊長のコルネリウスは、正しい人で神を畏れ、すべてのユダヤ人に評判の良い人ですが、あなたを家に招いて話を聞くようにと、聖なる天使からお告げを受けたのです。」 | |
| S 使徒言行録 | 11:13 彼は、自分の家に天使が立っているのを見たこと、また、その天使が、こう告げたことを話してくれました。『ヤツファに人を送って、ペトロと呼ばれるシモンを招きなさい。 | |
| S 使徒言行録 | 12:7 すると、主の天使がそばに立ち、光が牢の中を照らした。天使はペトロのわき腹をつついて起こし、「急いで起き上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から外れ落ちた。 | |
| S 使徒言行録 | 12:8 天使が、「帯を締め、履物を履きなさい」と言ったので、ペトロはそのとおりにした。また天使は、「上着を着て、ついて来なさい」と言った。 | |
| S 使徒言行録 | 12:9 それで、ペトロは外に出てついて行ったが、天使のしていることが現実のこととは思われなかった。幻を見ているのだと思った。 | |
| S 使徒言行録 | 12:10 第一、第二の衛兵所を過ぎ、町に通じる鉄の門の所まで来ると、門がひとりでも開いたので、そこを出て、ある通りを進んで行くと、急に天使は離れ去った。 | |
| S 使徒言行録 | 12:11 ペトロは我に返って言った。「今、初めて本当のことが分かった。主が天使を遣わして、ヘロデの手から、またユダヤ民衆のあらゆるもくろみから、わたしを救い出してくださったのだ。」 | |
| S 使徒言行録 | 12:15 人々は、「あなたは気が変になっているのだ」と言ったが、ロデは、本当だと言い張った。彼らは、「それはペトロを守る天使だろう」と言い出した。 | |
| S 使徒言行録 | 12:23 するとたちまち、主の天使がヘロデを撃ち倒した。神に栄光を帰さなかったからである。ヘロデは、蛆に食い荒らされて息絶えた。 | |
| S 使徒言行録 | 23:8 サドカイ派は復活も天使も霊もないと言い、ファリサイ派はこのいずれをも認めているからである。 | |

| | タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
|---|-----------------|---|------------------------------|
| S | 使徒言行録 | 23:9 そこで、騒ぎは大きくなった。ファリサイ派の数人の律法学者が立ち上がって激しく論じ、「この人には何の悪い点も見いだせない。霊か天使かが彼に話しかけたのだろうか」と言った。 | |
| S | 使徒言行録 | 27:23 わたしが仕え、礼拝している神からの天使が昨夜わたしのそばに立って、 | |
| S | ローマの信徒への手紙 | 8:38 わたしは確信しています。死も、命も、天使も、支配するものも、現在のものも、未来のものも、力あるものも、 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 4:9 考えてみると、神はわたしたち使徒を、まるで死刑囚のように最後に引き出される者となさいました。わたしたちは世界中に、天使にも人にも、見せ物となったからです。 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 6:3 わたしたちが天使たちさえ裁く者だということを、知らないのですか。まして、日常生活にかかわる事は言うまでもありません。 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 11:10 だから、女は天使たちのために、頭に力の印をかぶるべきです。 | |
| S | コリント信徒への手紙 I | 13:1 たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。 | |
| S | コリント信徒への手紙 II | 11:14 だが、驚くには当たりません。サタンでさえ光の天使を装うのです。 | |
| S | ガラテヤの信徒への手紙 | 1:8 しかし、たとえわたしたち自身であれ、天使であれ、わたしたちがあなたがたに告げ知らせたものに反する福音を告げ知らせようとするならば、呪われるがよい。 | |
| S | ガラテヤの信徒への手紙 | 3:19 では、律法とはいったい何か。律法は、約束を与えられたあの子孫が来られるときまで、違犯を明らかにするために付け加えられたもので、天使たちを通し、仲介者の手を経て制定されたものです。 | |
| S | コロサイの信徒への手紙 | 2:18 偽りの謙遜と天使礼拝にふける者から、不利な判断を下されてはなりません。こういう人々は、幻で見たことを頼りとし、肉の思いによって根拠もなく思い上がっているだけで、 | |
| S | テサロニケの信徒への手紙 I | 4:16 すなわち、合図の号令がかかり、大天使の声が聞こえて、神のラツパが鳴り響くと、主御自身が天から降って来られます。すると、キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず最初に復活し、 | |
| S | テサロニケの信徒への手紙 II | 1:7 また、苦しみを受けているあなたがたには、わたしたちと共に休息をもって報いてくださるのです。主イエスが力強い天使たちを率いて天から来られるとき、神はこの報いを実現なさいます。 | |
| S | テモテへの手紙 I | 3:16 信心の秘められた真理は確かに偉大です。すなわち、／キリストは肉において現れ、／“霊”において義とされ、／天使たちに見られ、／異邦人の間で宣べ伝えられ、／世界中で信じられ、／栄光のうちに上げられた。 | |
| S | テモテへの手紙 I | 5:21 神とキリスト・イエスと選ばれた天使たちとの前で、厳かに命じる。偏見を持たずにこれらの指示に従いなさい。何事をするにも、えこひいきはなりません。 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 1:4 御子は、天使たちより優れた者となられました。天使たちの名より優れた名を受け継がれたからです。 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | ◆御子は天使にまさる | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 1:5 いったい神は、かつて天使のだれに、／「あなたはわたしの子、／わたしは今日、あなたを産んだ」と言われ、更にまた、／「わたしは彼の父となり、／彼はわたしの子となる」と言われたのでしょうか。 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 1:6 更にまた、神はその長子をこの世界に送るとき、／「神の天使たちは皆、彼を礼拝せよ」と言われました。 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 1:7 また、天使たちに関しては、／「神は、その天使たちを風とし、／御自分に仕える者たちを燃える炎とする」と言われ、 | |
| S | ヘブライ人への手紙 | 1:13 神は、かつて天使のだれに向かって、／「わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで、／わたしの右に座っていなさい」と言われたことがあるでしょうか。 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数: 205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 (天使)229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙: 天使] |
|-------------|---|-------------------------------|
| S ヘブライ人への手紙 | 1:14 天使たちは皆、奉仕する霊であって、救いを受け継ぐことになっている人々に仕えるために、遣わされたのではなかったですか。 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 2:2 もし、天使たちを通して語られた言葉が効力を発し、すべての違犯や不従順が当然な罰を受けたとするならば、 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 2:5 神は、わたしたちが語っている来るべき世界を、天使たちに従わせるようなことはなさらなかったのです。 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 2:7 あなたは彼を天使たちよりも、／わずかの間、低い者とされたが、／栄光と栄誉の冠を授け、 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 2:9 ただ、「天使たちよりも、わずかの間、低い者とされた」イエスが、死の苦しみのゆえに、「栄光と栄誉の冠を授けられた」のを見えています。神の恵みによって、すべての人のために死んでくださったのです。 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 2:16 確かに、イエスは天使たちを助けず、アブラハムの子孫を助けられるのです。 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 12:22 しかし、あなたがたが近づいたのは、シオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、無数の天使たちの祝いの集まり、 | |
| S ヘブライ人への手紙 | 13:2 旅人をもてなすことを忘れてはいけません。そうすることで、ある人たちは、気づかずに天使たちをもてなしました。 | |
| S ペトロの手紙 I | 1:12 彼らは、それらのことが、自分たちのためではなく、あなたがたのためであると啓示を受けました。それらのことは、天から遣わされた聖霊に導かれて福音をあなたがたに告げ知らせた人たちが、今、あなたがたに告げ知らせており、天使たちも見て確かめたいと願っているものなのです。 | |
| S ペトロの手紙 I | 3:22 キリストは、天に上って神の右におられます。天使、また権威や勢力は、キリストの支配に服しているのです。 | |
| S ペトロの手紙 II | 2:4 神は、罪を犯した天使たちを容赦せず、暗闇という縄で縛って地獄に引き渡し、裁きのために閉じ込められました。 | |
| S ペトロの手紙 II | 2:11 天使たちは、力も権能もはるかにまさっているにもかかわらず、主の御前で彼らをそしったり訴え出たりはしません。 | |
| S ユダの手紙 | 1:6 一方、自分の領分を守らないで、その住まいを見捨ててしまった天使たちを、大いなる日の裁きのために、永遠の鎖で縛り、暗闇の中に閉じ込められました。 | |
| S ユダの手紙 | 1:7 ソドムやゴモラ、またその周辺の町は、この天使たちと同じく、みだらな行いにふけり、不自然な肉の欲の満足を追い求めたので、永遠の火の刑罰を受け、見せしめにされています。 | |
| S ユダの手紙 | 1:9 大天使ミカエルは、モーセの遺体のことで悪魔と言い争ったとき、あえてののしって相手を裁こうとはせず、「主がお前を懲らしめてくださるように」と言いました。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 1:1 イエス・キリストの黙示。この黙示は、すぐにも起こるはずのことを、神がその僕たちに示すためキリストにお与えになり、そして、キリストがその天使を送って僕ヨハネにお伝えになったものである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 1:20 あなたは、わたしの右の手に七つの星と、七つの金の燭台とを見たが、それらの秘められた意味はこうだ。七つの星は七つの教会の天使たち、七つの燭台は七つの教会である。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 2:1 エフェソにある教会の天使にこう書き送れ。『右の手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が、次のように言われる。』 | |
| S ヨハネの黙示録 | 2:8 スミルナにある教会の天使にこう書き送れ。『最初の者にして、最後の者である方、一度死んだが、また生きた方が、次のように言われる。』 | |
| S ヨハネの黙示録 | 2:12 ペルガモンにある教会の天使にこう書き送れ。『鋭い両刃の剣を持っている方が、次のように言われる。』 | |
| S ヨハネの黙示録 | 2:18 ティアティアにある教会の天使にこう書き送れ。『目は燃え盛る炎のようで、足はしんちゅうのように輝いている神の子が、次のように言われる。』 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数: 205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 (天使)229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙: 天使] |
|-----------|---|-------------------------------|
| S ヨハネの黙示録 | 3:1 サルデイスにある教会の天使にこう書き送れ。『神の七つの霊と七つの星とを持っている方が、次のように言われる。「わたしはあなたの行いを知っている。あなたが生きているとは名ばかりで、実は死んでいる。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 3:5 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。わたしは、彼の名を決して命の書から消すことはなく、彼の名を父の前と天使たちの前で公に言い表す。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 3:7 フィラデルフィアにある教会の天使にこう書き送れ。『聖なる方、真実な方、ノダビデの鍵を持つ方、ノこの方が開けると、だれも閉じることなく、ノ閉じると、だれも開けることがない。その方が次のように言われる。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 3:14 ラオディキアにある教会の天使にこう書き送れ。『アーメンである方、誠実で真実な証人、神に創造された万物の源である方が、次のように言われる。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 5:2 また、一人の力強い天使が、「封印を解いて、この巻物を開くのにふさわしい者はだれか」と大声で告げるのを見た。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 5:11 また、わたしは見た。そして、玉座と生き物と長老たちとの周りに、多くの天使の声を聞いた。その数は万の数万倍、千の数千倍であった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 5:12 天使たちは大声でこう言った。「屠られた小羊は、ノ力、富、知恵、威力、ノ誉れ、栄光、そして賛美をノ受けるにふさわしい方です。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 7:1 この後、わたしは大地の四隅に四人の天使が立っているのを見た。彼らは、大地の四隅から吹く風をしっかりと押さえて、大地にも海にも、どんな木にも吹きつけないようにしていた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 7:2 わたしはまた、もう一人の天使が生ける神の刻印を持って、太陽の出る方角から上って来るのを見た。この天使は、大地と海とを損なうことを許されている四人の天使に、大声で呼びかけて、 | |
| S ヨハネの黙示録 | 7:11 また、天使たちは皆、玉座、長老たち、そして四つの生き物を囲んで立っていたが、玉座の前にひれ伏し、神を礼拝して、 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:2 そして、わたしは七人の天使が神の御前に立っているのを見た。彼らには七つのラツパが与えられた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:3 また、別の天使が来て、手に金の香炉を持って祭壇のそばに立つと、この天使に多くの香が渡された。すべての聖なる者たちの祈りに添えて、玉座の前にある金の祭壇に献げるためである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:4 香の煙は、天使の手から、聖なる者たちの祈りと共に神の御前へ立ち上った。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:5 それから、天使が香炉を取り、それに祭壇の火を満たして地上へ投げつけると、雷、さまざまな音、稲妻、地震が起こった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | ◆天使のラツパと災い | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:6 さて、七つのラツパを持っている七人の天使たちが、ラツパを吹く用意をした。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:7 第一の天使がラツパを吹いた。すると、血の混じった雹と火とが生じ、地上に投げ入れられた。地上の三分の一が焼け、木々の三分の一が焼け、すべての青草も焼けてしまった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:8 第二の天使がラツパを吹いた。すると、火で燃えている大きな山のようなものが、海に投げ入れられた。海の三分の一が血に変わり、 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:10 第三の天使がラツパを吹いた。すると、松明のように燃えている大きな星が、天から落ちて来て、川という川の三分の一と、その水源の上に落ちた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:12 第四の天使がラツパを吹いた。すると、太陽の三分の一、月の三分の一、星という星の三分の一が損なわれたので、それぞれ三分の一が暗くなって、昼はその光の三分の一を失い、夜も同じようになった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 8:13 また、見ていると、一羽の鷲が空高く飛びながら、大声でこう言うのが聞こえた。「不幸だ、不幸だ、不幸だ、地上に住む者たち。なお三人の天使が吹こうとしているラツパの響きのゆえに。」 | |

| | | | |
|---|----------|--|------------------------------|
| | タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所/聖書聖句等の総数33250<天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
| S | ヨハネの黙示録 | 9:1 第五の天使がラツパを吹いた。すると、一つの星が天から地上へ落ちて来るのが見えた。この星に、底なしの淵に通じる穴を開く鍵が与えられ、 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 9:13 第六の天使がラツパを吹いた。すると、神の御前にある金の祭壇の四本の角から一つの声が聞こえた。 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 9:14 その声は、ラツパを持っている第六の天使に向かってこう言った。「大きな川、ユーフラテスのほとりにつながれている四人の天使を放してやれ。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 9:15 四人の天使は、人間の三分の一を殺すために解き放された。この天使たちは、その年、その月、その日、その時間のために用意されていたのである。 | |
| S | ヨハネの黙示録 | ◆天使が小さな巻物を渡す | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:1 わたしはまた、もう一人の力強い天使が、雲を身にまとい、天から降って来るのを見た。頭には虹をいただき、顔は太陽のようで、足は火の柱のようであり、 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:3 獅子がほえるような大声で叫んだ。天使が叫んだとき、七つの雷がそれぞれの声で語った。 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:5 すると、海と地の上に立つのをわたしが見たあの天使が、ノ右手を天に上げ、 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:7 第七の天使がラツパを吹くとき、神の秘められた計画が成就する。それは、神が御自分の僕である預言者たちに良い知らせとして告げられたとおりである。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:8 すると、天から聞こえたあの声が、再びわたしに語りかけて、こう言った。「さあ行って、海と地の上に立っている天使の手にある、開かれた巻物を受け取れ。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:9 そこで、天使のところへ行き、「その小さな巻物をください」と言った。すると、天使はわたしに言った。「受け取って、食べてしまえ。それは、あなたの腹には苦いが、口には蜜のように甘い。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 10:10 わたしは、その小さな巻物を天使の手から受け取って、食べてしまった。それは、口には蜜のように甘かったが、食べると、わたしの腹は苦くなった。 | |
| S | ヨハネの黙示録 | ◆第七の天使がラツパを吹く | |
| S | ヨハネの黙示録 | 11:15 さて、第七の天使がラツパを吹いた。すると、天にさまざまな大声があつて、こう言った。「この世の国は、我らの主と、ノそのメシアのものとなった。主は世々限りなく統治される。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | ◆三人の天使の言葉 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:6 わたしはまた、別の天使が空高く飛ぶのを見た。この天使は、地上に住む人々、あらゆる国民、種族、言葉の違う民、民族に告げ知らせるために、永遠の福音を携えて来て、 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:8 また、別の第二の天使が続いて来て、こう言った。「倒れた。大バビロンが倒れた。怒りを招くみだらな行いのぶどう酒を、諸国の民に飲ませたこの都が。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:9 また、別の第三の天使も続いて来て、大声でこう言った。「だれでも、獣とその像を拝み、額や手にこの獣の刻印を受ける者があれば、 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:10 その者自身も、神の怒りの杯に混ぜものなしに注がれた、神の怒りのぶどう酒を飲むことになり、また、聖なる天使たちと小羊の前で、火と硫黄で苦しめられることになる。 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:15 すると、別の天使が神殿から出て来て、雲の上に座っておられる方に向かって大声で叫んだ。「鎌を入れて、刈り取ってください。刈り入れの時が来ました。地上の穀物は実っています。」 | |
| S | ヨハネの黙示録 | 14:17 また、別の天使が天にある神殿から出て来たが、この天使も手に鋭い鎌を持っていた。 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数: 205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 (天使)229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙: 天使] |
|-----------|---|-------------------------------|
| S ヨハネの黙示録 | 14:18 すると、祭壇のところから、火をつかさどる権威を持つ別の天使が出て来て、鋭い鎌を持つ天使に大声でこう言った。「その鋭い鎌を入れて、地上のぶどうの房を取り入れよ。ぶどうの実は既に熟している。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 14:19 そこで、その天使は、地に鎌を投げ入れて地上のぶどうを取り入れ、これを神の怒りの大きな搾り桶に投げ入れた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 15:1 わたしはまた、天にもう一つの大きな驚くべきしるしを見た。七人の天使が最後の七つの災いを携えていた。これらの災いで、神の怒りがその極みに達するのである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 15:6 そして、この神殿から、七つの災いを携えた七人の天使が出て来た。天使たちは、輝く清い亜麻布の衣を着て、胸に金の帯を締めていた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 15:7 そして、四つの生き物の中の一つが、世々限りなく生きておられる神の怒りが盛られた七つの金の鉢を、この七人の天使に渡した。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 15:8 この神殿は、神の栄光とその力から立ち上る煙で満たされ、七人の天使の七つの災いが終わるまでは、だれも神殿の中に入ることができなかった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:1 また、わたしは大きな声が神殿から出て、七人の天使にこう言うのを聞いた。「行って、七つの鉢に盛られた神の怒りを地上に注ぎなさい。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:2 そこで、第一の天使が出て行って、その鉢の中身を地上に注ぐと、獣の刻印を押されている人間たち、また、獣の像を礼拝する者たちに悪性のはれ物ができた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:3 第二の天使が、その鉢の中身を海に注ぐと、海は死人の血のようになって、その中の生き物はすべて死んでしまった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:4 第三の天使が、その鉢の中身を川と水の源に注ぐと、水は血になった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:5 そのとき、わたしは水をつかさどる天使がこう言うのを聞いた。「今おられ、かつておられた聖なる方、あなたは正しい方です。このような裁きをしてくださったからです。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:8 第四の天使が、その鉢の中身を太陽に注ぐと、太陽は人間を火で焼くことを許された。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:10 第五の天使が、その鉢の中身を獣の王座に注ぐと、獣が支配する国は闇に覆われた。人々は苦しみもだえて自分の舌をかみ、 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:12 第六の天使が、その鉢の中身を大きな川、ユーフラテスに注ぐと、川の水がかれて、日の出る方角から来る王たちの道ができた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 16:17 第七の天使が、その鉢の中身を空中に注ぐと、神殿の玉座から大声が聞こえ、「事は成就した」と言った。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 17:1 さて、七つの鉢を持つ七人の天使の一人が来て、わたしに語りかけた。「ここへ来なさい。多くの水の上に座っている大淫婦に対する裁きを見せよう。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 17:3 そして、この天使は“霊”に満たされたわたしを荒野に連れて行った。わたしは、赤い獣にまたがっている一人の女を見た。この獣は、全身至るところ神を冒瀆する数々の名で覆われており、七つの頭と十本の角があった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 17:7 すると、天使がわたしにこう言った。「なぜ驚くのか。わたしは、この女の秘められた意味と、女を乗せた獣、七つの頭と十本の角がある獣の秘められた意味とを知らせよう。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 17:15 天使はまた、わたしに言った。「あなたが見た水、あの淫婦が座っている所は、さまざまの民族、群衆、国民、言葉の違う民である。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 18:1 その後、わたしは、大きな権威を持っている別の天使が、天から降って来るのを見た。地上はその栄光によって輝いた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 18:2 天使は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンが倒れた。そして、そこは悪霊どもの住みか、あらゆる汚れた霊の巢窟、あらゆる汚れた鳥の巢窟、あらゆる汚れた忌まわしい獣の巢窟となった。」 | |

| タイトル(書名) | 章・節:聖句 [検索対象総数:205ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <天使>229個] | 43512 (新共同訳) [検索語彙:天使] |
|-----------|---|------------------------------|
| S ヨハネの黙示録 | 18:21 すると、ある力強い天使が、大きいひき臼のような石を取り上げ、それを海に投げ込んで、こう言った。「大いなる都、バビロンは、／このように荒々しく投げ出され、／もはや決して見られない。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 19:9 それから天使はわたしに、「書き記せ。小羊の婚宴に招かれている者たちは幸いだ」と言い、また、「これは、神の真実の言葉である」とも言った。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 19:10 わたしは天使を拝もうとしてその足もとにひれ伏した。すると、天使はわたしにこう言った。「やめよ。わたしは、あなたやイエスの証しを守っているあなたの兄弟たちと共に、仕える者である。神を礼拝せよ。イエスの証しは預言の霊なのだ。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 19:17 わたしはまた、一人の天使が太陽の中に立っているのを見た。この天使は、大声で叫び、空高く飛んでいるすべての鳥にこう言った。「さあ、神の大宴会に集まれ。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 20:1 わたしはまた、一人の天使が、底なしの淵の鍵と大きな鎖とを手にして、天から降って来るのを見た。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 20:2 この天使は、悪魔でもサタンでもある、年を経たあの蛇、つまり竜を取り押さえ、千年の間縛っておき、 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:9 さて、最後の七つの災いの満ちた七つの鉢を持つ七人の天使がいたが、その中の一人が来て、わたしに語りかけてこう言った。「ここへ来なさい。小羊の妻である花嫁を見せてあげよう。」 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:10 この天使が、“霊”に満たされたわたしを大きな高い山に連れて行き、聖なる都エルサレムが神のもとを離れて、天から下って来るのを見せた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:12 都には、高い大きな城壁と十二の門があり、それらの門には十二人の天使がいて、名が刻みつけてあった。イスラエルの子らの十二部族の名であった。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:15 わたしに語りかけた天使は、都とその門と城壁とを測るために、金の物差しを持っていた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:16 この都は四角い形で、長さと同幅であった。天使が物差しで都を測ると、一万二千スタディオンあった。長さも幅も高さも同じである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 21:17 また、城壁を測ると、百四十四ペキスであった。これは人間の物差しによって測ったもので、天使が用いたものもこれである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 22:1 天使はまた、神と小羊の玉座から流れ出て、水晶のように輝く命の水の川をわたしに見せた。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 22:6 そして、天使はわたしにこう言った。「これらの言葉は、信頼でき、また真実である。預言者たちの靈感の神、主が、その天使を送って、すぐにも起こるはずのことを、御自分の僕たちに示されたのである。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 22:8 わたしは、これらのことを聞き、また見たヨハネである。聞き、また見たとき、わたしは、このことを示してくれた天使の足もとにひれ伏して、拝もうとした。 | |
| S ヨハネの黙示録 | 22:9 すると、天使はわたしに言った。「やめよ。わたしは、あなたや、あなたの兄弟である預言者たちや、この書物の言葉を守っている人たちと共に、仕える者である。神を礼拝せよ。」 | |